

平成31年度（2019年度）

三重大学生物資源学部特別入試 学 生 募 集 要 項

< 社会人を対象とした特別入試 >

< 帰国生徒を対象とした特別入試 >

< 私費外国人留学生を対象とした特別入試 >



三 重 大 学

目 次

I. 募集人員	1
II. 社会人を対象とした特別入試	1
III. 帰国生徒を対象とした特別入試	4
IV. 私費外国人留学生を対象とした特別入試	7
V. 障害等のある入学志願者との事前相談について	10
VI. 健康診断の判定方法について	11
VII. 入学検定料の返還について	11
VIII. 入学手続等について	11
IX. 入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	12
X. 学科の内容	12
XI. 個人情報の利用について	14
XII. 問い合わせ先	14

I. 募集人員

学 科 名	募集人員及び区分		
	社会人を対象とした特別入試	帰国生徒を対象とした特別入試	私費外国人留学生を対象とした特別入試
資源循環学科	1名	1名	若干名
共生環境学科	1名	1名	若干名
生物圏生命化学科	1名	1名	若干名
海洋生物資源学科	1名	1名	若干名

入学後の教育は、一般入試により入学した者と同様に行い、原則として特別の配慮は行いません。

II. 社会人を対象とした特別入試

1. 出願資格

平成31年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験が5年以上となる者で、次の各号のいずれかに該当するもの

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成31年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成31年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則(昭和22年文部省令第11号)第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成31年3月31日までにこれに該当する見込みの者(次の①から⑥のいずれかに該当する者)
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同様の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
 - ③ 専修学校の高等課程(修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び平成31年3月31日までに修了見込みの者
 - ④ 文部科学大臣の指定した者
 - ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則(平成17年文部科学省令第1号)により文部科学大臣が行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成31年3月31日までに合格見込みの者(同規則附則第2条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程(昭和26年文部省令第13号)による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
 - ⑥ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

「注」社会人の経験には「主婦(主夫)業」も含まれます。

2. 出願手続

- (1) 出願期間
平成30年11月1日(木)から11月6日(火)まで
郵送の場合は「書留速達」とし、11月6日(火)必着とします。
郵便事情等を考慮の上、余裕をもって発送してください。
持参する場合は、出願期間内の9時から17時(土日・祝日は受け付けない)とします。

(2) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
入 学 志 願 票	本学部所定の用紙(過去5年間以上の職歴、その他社会人としての経験を明記してください。)
受験写真票・受験票	本学部所定の用紙 出願日前3か月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm、無背景、三分身、無帽、正面向のもの)を貼ってください。
入学志願理由書	本学部所定の用紙

調 査 書	<p>出身学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 学習成績概評Aに属する志願者のうち、人物、学力ともに特に優秀で出身学校長が責任をもって推薦できる者については、「学習成績概評」欄に㊸と標示してください。 なお、この場合には「備考」欄に㊸推薦理由を具体的に明示してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・廃校、被災、その他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績通信簿、その他入学志願者が提出できる書類をもってこれに代えることができます。 ・本人が罹災等により上記の書類を整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれらに代わる証明書を提出してください。 ・高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定の合格者については、当該の成績証明書をもって、調査書に代えることができます。
入 学 検 定 料	<p>入学検定料 17,000円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて振込手続きを行ってください。 (ただし、ATM(現金自動預払機)、ゆうちょ銀行、コンビニエンスストア及びインターネットによる振込みはできません。)</p>
入学検定料納付票	<p>振込後に「振込証明書」(入学志願票貼付用)を受け取り、金融機関の受領印が押されていることを確認した後に、「入学志願票」の所定欄のりで貼り付けてください。 なお、「受取書」は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。</p>
受験票等送付用封筒	<p>本学部所定のもの 志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、362円分の切手を貼ったものを提出してください。(速達郵便)</p>
健康診断書	<p>出願期間中に外国に居住しているもの(日本国籍を有する者を含む)で、受験するために新たに渡日する者は、健康診断書(本学様式)を提出してください。健康診断書は、出願期間の初日の時点から起算して6ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとします。 健康診断書の様式(所定の用紙)は、本学ホームページの入試情報(http://www.mie-u.ac.jp/exam/)よりダウンロードしてください。</p>

(3) 出願の方法

- ① 入学志願者は、出願に必要な書類を本学部所定の封筒に封入し、「書留速達郵便」にて三重大学学務部入試チーム(〒514-8507 津市栗真町屋町 1577)に郵送、または持参してください。
- ② 受験票の交付
 受験票は、大学において受験番号を決定のうえ、11月13日(火)以降に志願者あてに郵送します。
- ③ 出願書類提出上の注意事項
 - ア 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
 - イ 出願書類に記入もれ等不備がある場合には、受理できませんので注意してください。
 - ウ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
 - エ 入学検定料を振り込んだ後は、「VII. 入学検定料の返還について (P11)」に記載の〈返還請求ができる場合〉を除き、いかなる理由があっても返還しません。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、総合問題(英語、数学、小論文の総合問題)・面接及び出願書類の結果を総合して行います。

- (1) 試験日 平成31年1月25日(金)
- (2) 試験時間割

時 間	教 科 等	実 施 場 所
10:30 ~ 12:00	総 合 問 題	生物資源学部校舎
13:00 ~	面 接	

(3) 受験上の注意事項

- ① 試験についての注意事項は、当日お知らせします。
- ② 受験票及び筆記具を必ず持参してください。
- ③ その他、掲示事項に注意してください。

4. 合格者発表

平成31年2月15日(金)午前10時頃、生物資源学部校舎玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに本人に通知します。

また、合格発表後、三重大学ホームページ(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>)にも合格者の受験番号を掲載します。

閲覧できる期間は、「平成30年2月15日(金)から2月21日(木)17時まで」です。

なお、電話での可否の問い合わせには応じられません。

5. 不合格者に対する取扱い

平成31年度大学入試センター試験に出願している者は、本学が指定する教科・科目を受験したのち、一般受験者と同様に本学が実施する個別学力検査を受験することができます。

6. 入学確約書の提出

入学試験の合格通知を受けた者は、入学確約書を平成31年3月1日(金)までに提出してください。

Ⅲ. 帰国生徒を対象とした特別入試

1. 出願資格

日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者で、保護者ととも外国に在留し(保護者が先に帰国した場合は、その後の滞在が1年未満)、次の(1)又は(2)のいずれかに該当するもの

(1) 外国において学校教育における12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含みます。)を平成29年(2017年)4月1日から平成31年(2019年)3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者で、外国において最終の学年を含めて2年以上継続して学校教育を受けているもの

ただし、外国に設置された学校であっても日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない。

(2) 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成29年(2017年)又は平成30年(2018年)に取得した者で、平成31年(2019年)3月31日までに18歳に達するもの

2. 出願手続

(1) 出願期間

平成30年11月1日(木)から11月6日(火)まで

郵送の場合は「書留速達」とし、11月6日(火)必着とします。

郵便事情等を考慮の上、余裕をもって発送してください。

持参する場合は、出願期間内の9時から17時(土日・祝日は受け付けない)とします。

(2) 出願に必要な書類等

書 類 等	摘 要
入 学 志 願 票	本学部所定の用紙
受験写真票・受験票	本学部所定の用紙 出願日前3か月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm、無背景、三分身、無帽、正面向のもの)を貼ってください。
卒業(修了)証明書及び最終学校の成績証明書	最終出身学校長等が作成したものの写し ただし、日本国の高等学校に在学したことがある者については、在学した学校長の作成した所定の調査書も併せて提出してください。 ①国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写し及び最終試験6科目の成績証明書を提出してください。 ②アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。 ③バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写し及びバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。
入 学 検 定 料	入学検定料 17,000円 本学部所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて振込手続きを行ってください。 (ただし、ATM(現金自動預払機)、ゆうちょ銀行、コンビニエンスストア及びインターネットによる振込みはできません。)
入学検定料納付票	振込後に「振込証明書」(入学志願票貼付用)を受け取り、金融機関の受領印が押されていることを確認した後に、「入学志願票」の所定欄にのりで貼り付けてください。 なお、「受取書」は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。
受験票等送付用封筒	本学から志願者に受験票等を送付するための封筒です。 志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、362円分の切手を貼ってください。(速達郵便) 日本国外に居住する志願者には、受験票等を国際スピード郵便(EMS)で送付しますので、必要な料金分(金額は、「(3)国際スピード郵便(EMS)の料金表」を参照してください。)の国際返信切手券を同封してください。

健康診断書	<p>出願期間中に外国に居住しているもの(日本国籍を有する者を含む)で、受験するために新たに渡日する者は、健康診断書(本学様式)を提出してください。健康診断書は、出願期間の初日の時点から起算して6ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとしします。</p> <p>健康診断書の様式(所定の用紙)は、本学ホームページの入試情報(http://www.mie-u.ac.jp/exam/)よりダウンロードしてください。</p>
<p>「注」提出すべき書類のうち、外国の学校又は機関が作成する書類については、日本語訳を添付してください。</p>	

出願資格において日本国の永住許可を得ている者については、上記の他、下記に示す書類を添付してください。

<p>旅券の写し及び住民票の写し又は住民票記載事項証明書</p>	<p>在留資格が確認できるもの *住民票、住民票記載事項証明書は、マイナンバーの記載がないものを提出してください。</p>
----------------------------------	---

(3) 国際スピード郵便(EMS)の料金表

(単位：円)

アジア	オセアニア, 北米, 中米, 中近東	ヨーロッパ	南米, アフリカ
1,400	2,000	2,200	2,400

(4) 出願の方法

- ① 入学志願者は、出願に必要な書類を本学部所定の封筒に封入し、「書留速達郵便」にて三重大学学務部入試チーム(〒514-8507 津市栗真町屋町 1577)に郵送、または持参してください。
- ② 受験票の交付
受験票は、大学において受験番号を決定のうえ、11月13日(火)以降に志願者あてに郵送します。
- ③ 出願書類提出上の注意事項
ア 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
イ 出願書類に記入もれ等不備がある場合には、受理できませんので注意してください。
ウ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
エ 入学検定料を振り込んだ後は、「VII. 入学検定料の返還について(P11)」に記載の〈返還請求ができる場合〉を除き、いかなる理由があっても返還しません。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、総合問題(英語、数学、小論文の総合問題)・面接及び出願書類の結果を総合して行います。なお、面接は日本語で行います。

(1) 試験日 平成31年(2019年)1月25日(金)

(2) 試験時間割

時 間	教 科 等	実 施 場 所
10:30 ~ 12:00	総 合 問 題	生物資源学部校舎
13:00 ~	面 接	

(3) 受験上の注意事項

- ① 試験についての注意事項は、当日お知らせします。
- ② 受験票及び筆記具を必ず持参してください。
- ③ その他、掲示事項に注意してください。

4. 合格者発表

平成31年(2019年)2月15日(金)午前10時頃、生物資源学部校舎玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに本人に通知します。

また、合格発表後、三重大学ホームページ(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>)にも合格者の受験番号を掲載します。

閲覧できる期間は、「平成31年(2019年)2月15日(金)から2月21日(木)17時まで」です。

なお、電話での可否の問い合わせには応じられません。

5. 不合格者に対する取扱い

平成 31 年度大学入試センター試験に出願している者は、本学が指定する教科・科目を受験したのち、一般受験者と同様に本学が実施する個別学力検査等を受験することができます。

6. 入学確約書の提出

入学試験の合格通知を受けた者は、入学確約書を平成 31 年(2019 年)3 月 1 日(金)までに提出してください。

IV. 私費外国人留学生を対象とした特別入試

1. 出願資格

日本の国籍を有しない者であって、次の(1)～(3)のすべてを満たす者で、平成31年(2019年)3月31日までに満18歳以上となるもの

- (1) 次のいずれかに該当するもの
 - ① 外国において学校教育における12年の課程を平成31年(2019年)3月31日までに卒業(修了)した者及び卒業(修了)見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② 外国においてスイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格、ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格及びフランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者で、平成31年(2019年)3月31日までに18歳に達するもの
- (2) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験」(2017年度(6月又は11月実施分)若しくは2018年度(6月)のいずれかを選抜に利用)を受験し、志望学科の指定する次の科目をすべて受験した者で、「日本語」の得点が240点以上、「日本語記述」の得点が33点以上、「理科」と「数学」それぞれ120点以上のもの

学科名	日本語 (400点)	日本語記述 (50点)	理科 (100点×2)	数学 (200点)
資源循環学科 共生環境学科 生物圏生命化学科 海洋生物資源学科	各学科 とも 必須	各学科 とも 必須	物理, 化学, 生 物から2科目 選択	各学科 とも コース2 必須

*理科, 数学の出題言語は, 日本語, 英語のいずれも可

- (3) TOEFL試験(過去2年以内に受験したものを有効とする)を受験した者で、iBT39点以上のもの(iBTとはインターネット試験の略)

2. 出願手続

- (1) 出願期間
平成30年11月1日(木)から11月6日(火)まで
郵送の場合は「書留速達」とし、11月6日(火)必着とします。
郵便事情等を考慮の上、余裕をもって発送してください。
持参する場合は、出願期間内の9時から17時(土日・祝日は受け付けない)とします。

- (2) 出願に必要な書類等

書類等	摘要
入学志願票	本学部所定の用紙
受験写真票・受験票	本学部所定の用紙 出願日前3か月以内に撮影した写真(たて4cm×よこ3cm, 無背景, 三分身, 無帽, 正面向のもの)を貼ってください。
日本留学試験の受験を証明できる書類	独立行政法人日本学生支援機構実施の平成29年(2017年)度又は30年(2018年)度日本留学試験受験票の写し
Examinee Score Reportの原本	志願者は、TOEFLのExaminee Score Report(Examinee Score Recordとも呼ばれる)の原本を提出してください。なお、その原本は受験票とともに郵送します。 併せて、公式スコアを必要としますので、出願手続最終日までにETS(TOEFL実施団体)から三重大学に公式スコアが届くよう、事前にETSへ申し込んでください。 公式スコアの申込手続きは、次のページの「(3)TOEFLの公式スコア」についてを参照してください。 郵便事情等により公式スコアが期日までに到着しない場合は、Examinee Score Reportの原本をもって受理しますが、後日、公式スコアとExaminee Score Reportの原本の写しを照合し、内容が異なっていた場合、合格発表後であっても合格を取り消します。

卒業(修了)証明書及び資格証書・成績証明書(写し)等	最終出身(在学)学校長等が作成したものの写し 国際バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写し及び最終試験6科目の成績証明書を提出してください。 アビトゥア資格を取得した者は、一般的大学入学資格証明書の写しを提出してください。 バカロレア資格を取得した者は、その資格証書の写し及びバカロレア資格試験成績証明書を提出してください。 注) 外国の学校又は外国の機関において作成する書類が日本語以外の場合には、日本語訳文を添付してください。
国籍・在留資格を証明できる書類	旅券の写し又は住民票の写しもしくは住民票記載事項証明書 *短期滞在で入国している者は、旅券の上陸許可証シールのページの写しを提出してください。 *住民票、住民票記載事項証明書は、マイナンバーの記載がないものを提出してください。
入学志願理由書	本学部所定の用紙
入学検定料	入学検定料 17,000円 本学所定の振込用紙に必要事項を記入し、切り離さずに最寄りの金融機関(銀行・信用金庫・農協など)の窓口に入学金検定料を添えて振込手続きを行ってください。 (ただし、ATM(現金自動預払機)、ゆうちょ銀行、コンビニエンスストア及びインターネットによる振込みはできません。) 振込後に「振込証明書」(入学志願票貼付用)を受け取り、金融機関の受領印が押されていることを確認した後に、「入学志願票」の所定欄にのりで貼り付けてください。 なお、「受取書」は志願者本人の領収書となりますので、大切に保管してください。
入学検定料納付票	
受験票等送付用封筒	受験票等を送付するための封筒に志願者の郵便番号、住所、氏名を明記し、受信者が日本国内に居住する場合には、362円切手を貼ってください。 (速達郵便) 日本国外に居住する志願者には、受験票を国際スピード郵便(EMS)で送付しますので、必要な料金分(金額は、「(4)国際スピード郵便(EMS)の料金表」を参照してください。)の国際返信切手券を同封してください。
健康診断書	出願期間中に外国に居住しているもので、受験するために新たに渡日する者は、健康診断書(本学様式)を提出してください。健康診断書は、出願期間の初日の時点から起算して6ヶ月以内に海外の医療機関において公式に作成されたものとします。 健康診断書の様式(所定の用紙)は、本学ホームページの入試情報(http://www.mie-u.ac.jp/exam/)よりダウンロードしてください。
「注」提出すべき書類のうち、外国の学校又は機関が作成する書類については、日本語訳を添付してください。	

(3) TOEFLの公式スコア

志願者は、ETS(TOEFL実施団体)に対し、公式スコアを三重大学(MIE UNIVERSITY, 1577 KURIMAMACHIYA, TSU, MIE 514-8507, JAPAN)に送付するよう次の手続きを行ってください。

三重大学の団体コードは、7926です。

手続きには、次の2つの方法があります。

- ① TOEFLの試験前日の午後10時(受験地の現地時間)までに手続きを行う方法(無料)
- ② TOEFLの試験日以降に手続きを行う方法(有料:1件につき20米ドル)

ETSのスコアデータ保存期限は、試験日より2年間です。

詳細は、ETSのホームページ(<http://www.ets.org/portal/site/ets/>)を参照してください。

(4) 国際スピード郵便(EMS)の料金表

(単位:円)

アジア	オセアニア, 北米, 中米, 中近東	ヨーロッパ	南米, アフリカ
1,400	2,000	2,200	2,400

(5) 出願の方法

- ① 入学志願者は、出願に必要な書類を本学部所定の封筒に封入し、「書留速達郵便」にて三重大学学務部入試チーム(〒514-8507 津市栗真町屋町 1577)に郵送、または持参してください。
- ② 受験票の交付
受験票は、大学において受験番号を決定のうえ、11月13日(火)以降に志願者あてに郵送します。
- ③ 出願書類提出上の注意事項
ア 出願書類に虚偽の記入をした者に対しては、入学後でも入学を取り消すことがあります。
イ 出願書類に記入もれ等不備がある場合には、受理できませんので注意してください。
ウ いったん受理した書類は、いかなる理由があっても返還しません。
エ 入学検定料を振り込んだ後は、「Ⅶ. 入学検定料の返還について (P11)」に記載の〈返還請求ができる場合〉を除き、いかなる理由があっても返還しません。

3. 選抜方法

入学者の選抜は、面接及び出願書類の結果を総合して行います。

- (1) 試験日 平成31年(2019年)1月25日(金)
- (2) 試験時間割

時 間	教 科 等	実 施 場 所
10:00 ~	面 接	生物資源学部校舎

「注」面接は、日本語により行います。

(3) 受験上の注意事項

- ① 試験についての注意事項は、当日お知らせします。
- ② 受験票及び筆記具を必ず持参してください。
- ③ その他、掲示事項に注意してください。

4. 合格者発表

平成31年(2019年)2月15日(金)午前10時頃生物資源学部校舎玄関に合格者の受験番号を掲示するとともに本人に通知します。

また、合格発表後、三重大学ホームページ(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/>)にも合格者の受験番号を掲載します。

閲覧できる期間は、「平成31年(2019年)2月15日(金)から2月21日(木)17時まで」です。

なお、電話での可否の問い合わせには応じられません。

5. 入学確約書の提出

入学試験の合格通知を受けた者は、入学確約書を平成31年(2019年)3月1日(金)までに提出してください。

V. 障害等のある入学志願者との事前相談について

障害(学校教育法施行令第22条の3に定める身体障害の程度)等のある者に対しては、受験及び修学上特別な配慮が必要となる場合もありますので、出願に先立ち、必ず次により相談してください。

なお、相談の内容によっては、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

また、相談の期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により身体に障害を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもので、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
身体機能	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病弱者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規則を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
発達障害	自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障害、学習障害、注意欠陥多動性障害のため特別な配慮を必要とするもの
その他	上記以外で、受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの

(参考：学校教育法施行令第22条の3)

「注」日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

1. 相談方法

電話又はFAXなどにより、あらかじめ本学入試チームに連絡した上で、次の内容を記載した相談書(様式は特に定めません。)を、本学入試チームに郵送などの方法で提出してください。

なお、相談の内容によっては入学志願者等との面談を行うことがあります。

- (1) 入学志願者の氏名、性別、生年月日、住所、連絡先の電話番号
- (2) 出身高等学校等名・卒業(見込み)年月日
- (3) 志望学科
- (4) 障害の種類・程度(医師の診断書又は身体障害者手帳等の写しを添付してください。)
- (5) 受験及び修学上希望する具体的配慮
- (6) 高等学校等における生活状況等(主として授業関係)
- (7) その他参考となる事項

2. 相談時期

出願開始2週間前まで

3. 問い合わせ先

三重大学学務部入試チーム 〒514-8507 津市栗真町屋町 1577

T E L 059-231-5381

F A X 059-231-5382

VI. 健康診断書の判定方法について

本学保健管理センターにおいて健康診断書を確認し、結核感染が確認された場合には、入学試験期日の2週間前までに新たに健康診断書を提出し、「感染のおそれがない」と認められない限り、入学試験を受験することはできません。

上記に事由により、受験できなかった者については、入学検定料を返還いたします。

VII. 入学検定料の返還について

入学検定料を払い込んだ後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の入学検定料は返還しません。

〈返還請求ができる場合〉

- (1) 入学検定料を払い込んだが三重大学に出願しなかった又は出願書類が受理されなかった場合
- (2) 入学検定料を誤って二重に払い込んだ場合

〈返還請求の方法〉

三重大学ホームページ「入試情報」(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/index.html>)にされています「入学検定料の返還について」(<http://www.mie-u.ac.jp/exam/folder/folder/index.html>)にしたがって、返還手続きを速やかに行ってください。返還手続きには、入学検定料「振込証明書」の原本が必要になりますので、大切に保管してください。

VIII. 入学手続等について

1. 入学手続

合格者には、入学手続に必要な書類等を平成31年3月上旬頃送付します。

2. 入学手続に必要なもの

- (1) 入学料 282,000 円
- (2) 授業料 前期分 267,900 円
(年 額 535,800 円)

「注」① 入学料及び授業料は予定額ですので改定されることがあります。

② 在学中に授業料の改定が行われた場合には改定された新授業料が適用されます。

③ 入学料及び授業料の納入方法については、合格者に対して送付する入学手続要項でお知らせいたします。

3. 提出書類その他入学手続の詳細については、合格通知書と共に郵送で通知します。

IX. 入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

「生物資源学部」

—このような人を育てます—

生物資源学部は、地域に根ざした視点に立ちながらも国際的な視野をもち、自然との共存を図りつつ生物資源の適正な開発・利用と保全を追求するための科学技術に関する教育・研究成果を生み出すことを目指しています。そのために、自然科学分野の基礎知識だけでなく農林水産学、環境科学、生命科学の各分野における専門知識を身に付けることにより、独創性と広い視野を持ち、地域社会だけでなく国際社会にも貢献できる人材の育成を目標にしています。

—このような人を求めます—

- ・高等学校の教育課程において履修する国語、数学、理科、社会、外国語などについて、内容を十分に理解し、高校卒業レベルの知識を有する人。
- ・農林水産学を対象とした専門高校において専門科目を深く学び、優れた成績を修めた人。
- ・入学後の就学に必要な基礎学力としての知識ならびに理解能力を有している人。
- ・生命科学や農林水産学に関わる様々な現象に関心を持ち、生物資源の適正な開発・利用と保全に関心のある人。
- ・自然と人が共生する持続的社会的創出を目指し、社会貢献に対する明確な目的意識を有する人。

—入学者選抜方針—

●帰国生徒特別入試

生物資源の適正な開発・利用と保全に関心を持ち、海外在住の経験を生かして国際的に通用する専門知識を有し、コミュニケーション能力、基礎的な知識・理解力がある学生を求めするために、総合問題（英語、数学、小論文の総合問題）、面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

●社会人特別入試

生物資源の適正な開発・利用と保全に関心を持ち、社会人としての経験と識見を生かして積極的に学ぶ意欲を有し、コミュニケーション能力、基礎的な知識・理解力がある学生を求めために、総合問題（英語、数学、小論文の総合問題）、面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

●私費外国人留学生特別入試

生物資源の適正な開発・利用と保全に関心を持ち、国際的に通用する基礎能力を積極的に身につける意欲があり、コミュニケーション能力、基礎的な知識・理解力がある学生を求めために、面接及び出願書類の結果を総合して選抜します。

X. 学科の内容（生物資源学部ホームページ：<http://www.bio.mie-u.ac.jp/>）

資源循環学科

資源循環学科では、持続的な社会の基盤としての生物資源を環境に配慮した方法で循環的に利用するための、技術の開発や新しい社会のデザインをすることができる人材を育成することにより、調和の取れた循環型社会の構築に貢献することを目指しています。資源循環学科には、以下3つの教育コースがあります。

・農業生物学教育コース

農業活動による食料生産は人々の営みに必要不可欠です。安全でおいしい食品の供給・地球環境の保護・生物資源の循環においても農業は重要な役割を担っています。この活動を一層安定的かつ、効率的に行うため、対象とする生物の生命現象について深く理解することが必要です。本コースでは、農学の知識に加えて、生物学の基礎理論を学ぶことで、食料問題の解決や緑豊かな環境を維持するための方策及び技術を身に着けることができます。

・森林資源環境学教育コース

森林は、地球環境や生物多様性の維持に加えて、再生可能な植物資源としても重要です。さらに国土保全、水源かん養機能、木材生産、精神的な安らぎの付与を通して、人々の生活に貢献しています。本コースでは、多面的な機能を持つ森林の特性を学び、自然環境との調和を保ちながら、森林資源を持続的かつ高度に利用していくために必要な技術を身に着けることができます。

- ・グローバル資源利用学教育コース

グローバル化の進む国際社会では、なお一層、地域の自立と発展が求められており、国際的な視野から様々な地域の課題に取り組むことのできる人材の育成は急務です。本コースでは、農林水産業の実態と持続的な資源利用の仕組みを社会科学と自然科学の両面から学び、グローバルな視点から課題を捉え、解決への方法とプロセスを構想し、地域においてそれを実践する力を身に付けることができます。

共生環境学科

共生環境学科では、多様な生態系でなりたつ地球生命圏の環境、陸圏、海洋圏、大気圏が連動する複雑な地球生態システムを現場レベルで理解し、数理的に紐解くことで、人類、生物と自然環境が共生できる生物生産システムと持続可能な社会の実現を目指しています。共生環境学科には、以下3つの教育コースがあります。

- ・地球環境学教育コース

気候変動や異常気象発生などの地球環境の変化は、大気・海洋・土壌・植生・陸水・生態圏と人間活動で構成される地球システムが連動して引き起こされることを学ぶことで、物質やエネルギーが循環する持続可能な環境をデザインするために必要な知識や技術を身につけることができます。

- ・環境情報システム学教育コース

食料生産現場におけるシステム工学や情報処理技術を学ぶことで、生物資源の開発・利用及び環境の診断・評価・改善・保全・創造を目的とした自然環境情報の計測や制御、環境改善に関するシステム構築を通じた生態調和型スマート生物生産技術を身につけることができます。

- ・農業土木学教育コース

多様な生態系、地域社会、食料生産活動が共生する循環型の農村環境の構築・整備と、持続可能な食料生産環境の実現に向けて、農村・農地・水資源開発・農地保全、自然災害対応などとくに公共に関わる実践的教育を行うことで、農村空間や環境の保全と修復に関わる科学・技術を身につけることができます。

生物圏生命化学科

生物圏生命化学科では、多様な生物の代謝・物質・機能を解析することを通して生命化学の分野における幅広い知識と応用力を有する人材を育成することにより、人類の健康増進及び農・水産業の発展に貢献することを目指しています。生物圏生命化学科には、以下2つの教育コースがあります。

- ・生命機能化学教育コース

地球上に生息する多様な生物に関する生理機能、および生物が産生する有用物質の構造と機能に関する化学を中心に、食品分野、環境・エネルギー分野、医療分野および生物工学分野などに寄与するバイオサイエンスとバイオテクノロジーについて総合的に学ぶことができます。

- ・海洋生命分子化学教育コース

多様な海洋生物の生命機能の基礎的性質を化学的に明らかにし、医薬品・食品・化粧品などの原料となる海洋生物資源の有効利用に寄与するバイオサイエンスとバイオテクノロジーについて総合的に学ぶことができます。

海洋生物資源学科

海洋生物資源学科では、海洋環境や海洋生物資源を取り巻く様々な問題に対して多面的な視野からの解決能力を有する人材を育成し、豊かな社会の実現に貢献することを目指しています。海洋生物資源学科には、以下の教育コースがあります。

- ・海洋生物資源学教育コース

プランクトンから魚類・鯨類までの様々な水生生物を対象にして、海洋における生物と環境との関係を理解し、遺伝子レベルから生態系レベルにわたる多様な視点から、海洋生物資源の保全と持続的な有効利用法について総合的に学ぶことができます。

XI. 個人情報の利用について

独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律(以下「個人情報保護法」という。)が平成17年4月1日から施行されました。

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報の利用については、入学者選抜に係わる業務のほか、次のとおりです。

- (1) 合格者の住所・氏名等の入学手続に関わる業務で利用します。
- (2) 入学手続者の住所・氏名等を入学手続の学籍管理等の修学に係わる業務並びに健康診断等の保健管理に係わる業務で利用します。
- (3) 入学手続者の住所・氏名等を入学料並びに授業料徴収等の納付金管理に係わる業務で利用します。
- (4) 入学者選抜で取得した成績等の個人情報を、入学料免除及び授業料免除並びに奨学生選考等の修学支援に係わる業務で利用します。
- (5) 個人が特定できない形で、統計処理等に付随する業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究で利用します。

本学が取得した個人情報は、個人情報保護法第9条に規定されている場合を除き、出願者の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。

XII. 問い合わせ先

入学試験に関すること

生物資源学部特別入試学生募集要項及び入学試験に関する問い合わせは、下記あてに問い合わせてください。

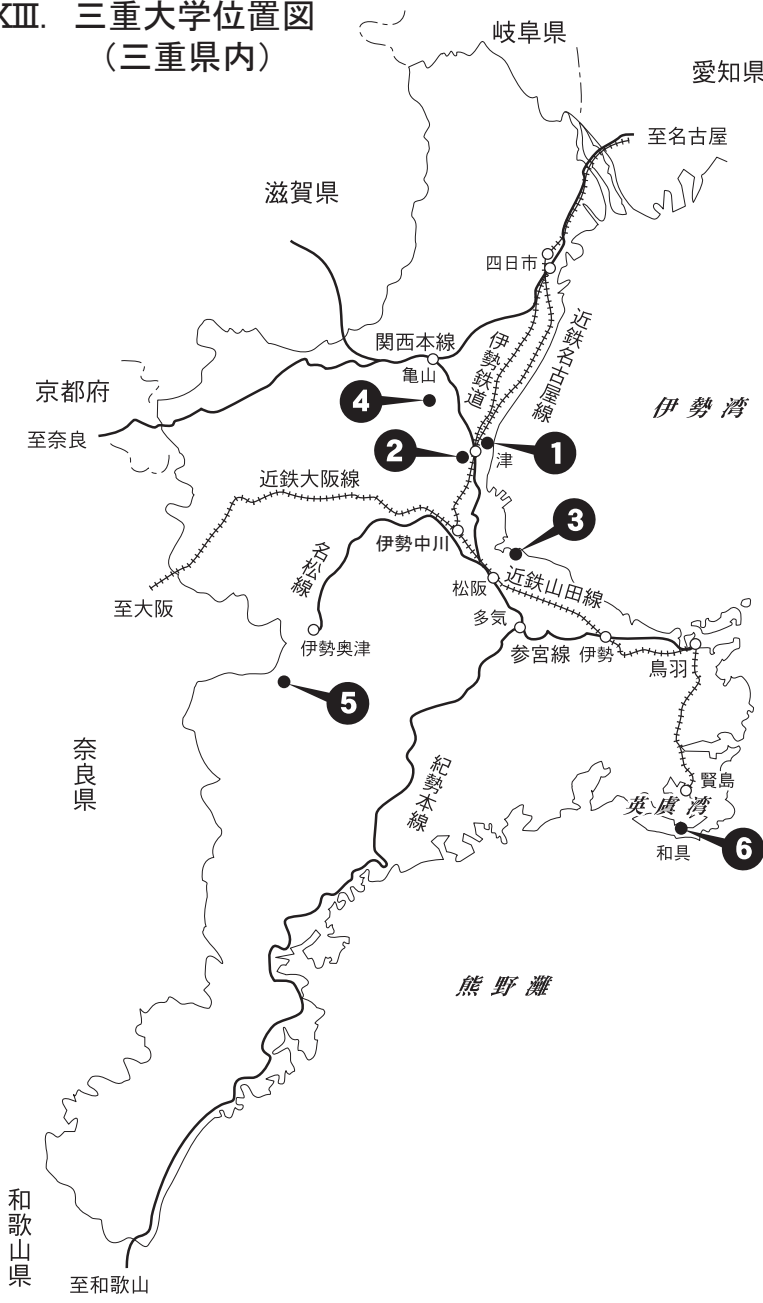
三重大学学務部入試チーム 〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577

T E L 059-231-5381

F A X 059-231-5382

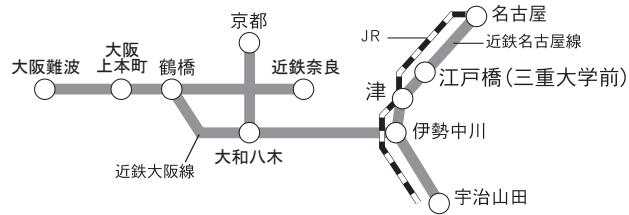
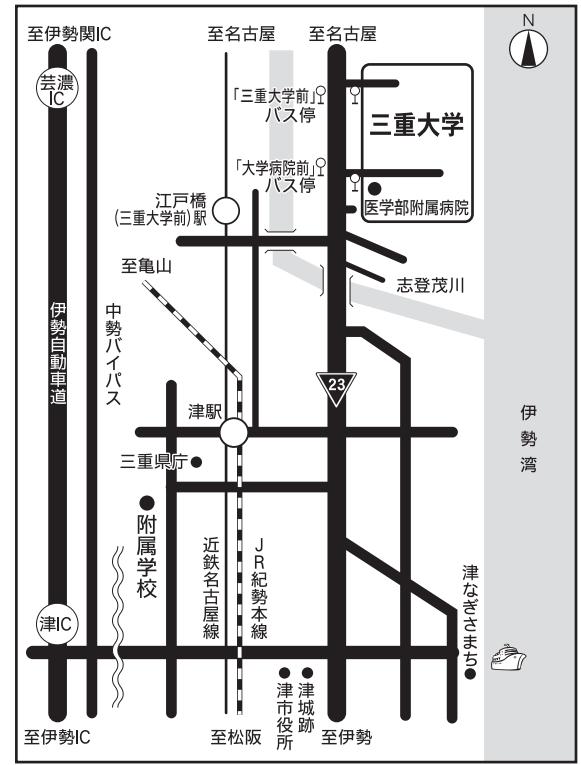
Email nyusiteam@ab.mie-u.ac.jp

XIII. 三重大学位置図 (三重県内)



- ① 三重大学
- ② 附属学校
- ③ 練習船基地
附属紀伊・黒潮生命地域
フィールドサイエンスセンター
- ④ 附帯施設農場
- ⑤ 附帯施設演習林
- ⑥ 附帯施設水産実験所

◎大学周辺拡大図



●近鉄電車「急行」で	名古屋より	近鉄名古屋駅	約60分	江戸橋	徒歩	三重大学
	京都・大阪より	伊勢中川駅	約15分	津	約15分	
●近鉄電車「特急」で	名古屋より	近鉄名古屋駅	約50分	江戸橋	徒歩	三重大学
	大阪より	大阪難波駅	約90分	津	バス	
	京都より	京都駅	約110分	津	約10分	
●JR「快速みえ」で	名古屋より	名古屋駅	約50分	津	タクシー	約10分

◎本学への交通案内

- ①近鉄江戸橋駅（急行停車駅）下車 徒歩約15分
- ②JR東海, 近鉄 津駅(特急・急行停車駅)下車
津駅前バスのりば(津駅東口)「4番のりば」からバスで約10分
三重交通バス「白塚駅」, 「棕本」, 「豊里ネオポリス」, 「サイエンスシティ」, 「三重病院」, 「三行」, 「高田高校前」, 「千里駅」行きに乗車
「大学病院前」又は「三重大学前」で下車
- ③津駅からタクシーで約10分
- ④津I.Cから車で約20分, 芸濃I.Cから車で約25分